

1. 企業概要 (202号室)

会社名	メルスモン製薬株式会社						
所在地	埼玉県和光市南 2-3-13 和光理研インキュベーションプラザ 202						
代表者	行徳明比古	資本金	2,800万円	従業員	141人	設立	1956年4月
URL	http://www.melsmon.co.jp/			連絡先	TEL 03-5960-4821 E-Mail info@melsmon.co.jp		
事業内容	医薬品製造販売、化粧品・健康食品の販売						

2. PRポイント

『メルスモン製薬の歴史は、プラセンタの歴史』

メルスモン製薬株式会社は60年以上にわたり、プラセンタ(胎盤)を原料とした安全性の高い医薬品・健康食品・化粧品を製造販売をしています。

プラセンタは、哺乳動物が妊娠時に臍帯を介して母体と胎児をつなぐ組織であり、出産の際に母体外へ排出されます。ヒト・プラセンタは、古くから滋養強壯の生薬「紫河車(しかしゃ)」として知られています。弊社が製造販売する**ヒト・プラセンタ医薬品**の『**メルスモン®注射剤**』は、更年期障害や乳汁分泌不全を適応症として承認され、1956年より販売が開始されてから、現在も多くの臨床の場で様々な疾患に活用されています。

一方、プラセンタを含有する健康食品や化粧品には、ブタやウマなどの動物由来のプラセンタ粉末が使用され、近年は、美容や化粧品業界の間で大きな注目を集めています。

弊社は、プラセンタ製品を製造販売する先駆けであり、プラセンタ製品の特性や有用性を広く普及すべく研究発表やPRをしています。今後もプラセンタ製品の特性や有用要因などを解明し、新規製品の創生や医療界への更なる貢献を進め、同時に高品質のプラセンタ製品を市場へ供給することを目指しています。

3. 特記事項

メルスモン注射剤は、優れた抗酸化活性(複数の抗酸化活性物質)を有する。また、紫外線によるシミやメラニン生成に関与するチロシナーゼ活性を阻害することが明らかにされた。更に、皮膚老化の防止に関与する皮膚細胞外マトリックス関連遺伝子のアップレギュレーションと同時に皮膚蛋白質、プロテオグリカン、ヒアルロン酸などの生成も促進することが示唆された。更年期の顕著な症状である皮膚の劣化を総合的にケアする作用と分子・遺伝子レベルでの機序が明らかにされてきている。